



## リビング扇風機 保証書

持込修理

本書は、お買い上げの日から下記期間中、故障が発生した場合に、下記記載内容で無料修理を行うことを約束するものです。

## 〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には無料修理をさせていただきます。  
(イ)無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に製品と本書をご持参・ご提示いただき、お申し付けください。  
(ロ)お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、ご相談窓口にご連絡ください。
  - ご転居の場合の修理をご依頼先などは、お買い上げの販売店、またはご相談窓口にご相談ください。
  - ご贈答等で本書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、ご相談窓口へご連絡ください。
  - 保証期間中でも次の場合には原則として、有料とさせていただきます。  
(イ)ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。  
(ロ)お買い上げ後の落下、移動、輸送などによる故障および損傷。  
(ハ)お買い上げ後の地震、水害、落雷、その他天災地変、および公害、煙害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定以外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷。  
(ニ)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障および損傷。  
(ホ)一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障および損傷。  
(ヘ)本書のご提示のない場合。  
(ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
  - 本書は、盗難、火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。
- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料期間修理をお約束するものです。  
従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店、またはご相談窓口にお問い合わせください。
- ※譲渡・転売・中古販売・オークション・個人売買・リサイクル店などによる販売品については、弊社の責任の範囲ではありません。  
※保証期間経過後の修理や補修性能部品の保有期間にについては取扱説明書をご覧ください。  
※修理ご依頼品のご持参及びお持ち帰りの交通費、またご送付される場合の送料及びその他の費用はお客様のご負担となります。  
※保証の範囲は、修理・交換を限度とします。また、故障その他による逸失利益、その他製品使用上で生じた直接または間接の損害については、その責任範囲に含まれません。  
※出張修理を依頼され、本体に原因がないと判断した場合は、保証期間中であっても出張料などを申し受けますので、あらかじめご承知おきください。(出張修理対象製品のみ)

ご販売店様へ：必要事項をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

SKJ-KT35FSF			
品番	対象部分	期間(お買上げ日より)	保証の条件
保証期間	本体	1年	持込修理
お買上げ日	年	月	日
お客様	お名前 ご住所 電話	様	
販売店	販売店名 ご住所 電話	印	

## ※個人情報の取扱いについて

弊社は、お客様の個人情報の保護に関する法律を遵守し、お客様の個人情報の保護に努めます。  
お客様の個人情報は、弊社製品の保証・アフターサービスのみに利用し、他の目的には利用いたしません。  
お客様の同意なしに第三者への開示・提供を行うことはありません。  
弊社は、お客様の個人情報が適切に管理されるよう、業務委託先に対して指示・監督を行うなど充分な注意を払います。

エスケイジャパン株式会社

【ご相談窓口】〒818-0063 福岡県筑紫野市桜台2-23-2  
TEL.092-921-4210 Eメール:skjsupport@qtk.co.jp  
電話受付時間 午前10時～午後1時、午後2時～午後5時(土・日・祝日を除く)

リビング扇風機  
取扱説明書

品番

SKJ-KT35FSF

保証書付(裏表紙)

このたびは、リビング扇風機をお買上げいただき、  
誠にありがとうございます。  
ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよく  
お読みいただき、正しく安全にご使用ください。  
**お読みになった後は、大切に保管していただき、  
取扱いが不明な場合や、不都合が生じたときに  
お役立てください。**

DC  
モーターリモコン  
付き

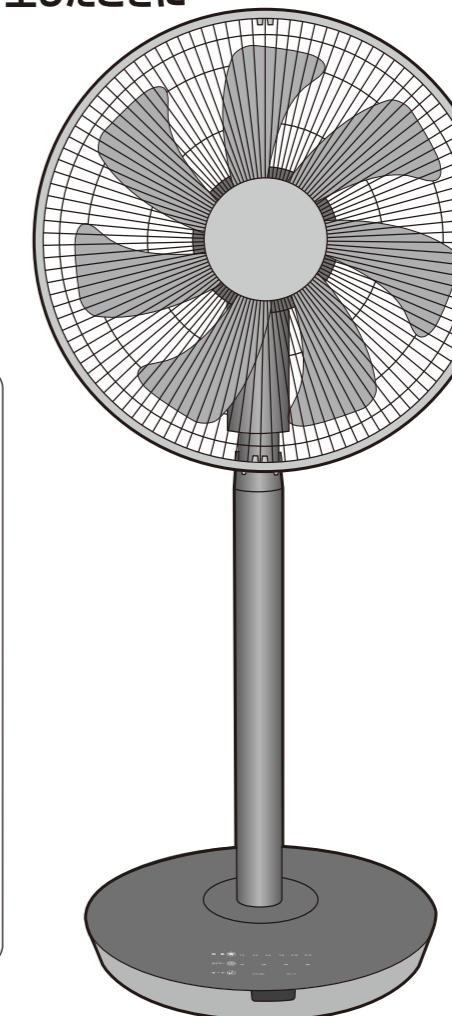
7枚羽根

8h切  
タイマー

上部操作

手動  
垂直90°左右自動  
首振り

高さ調節



## もくじ

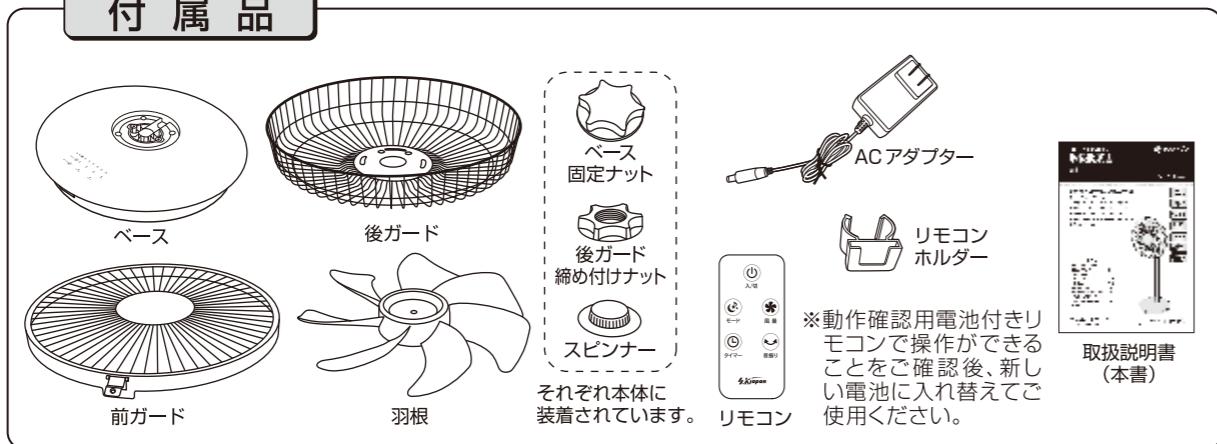
まず、付属品の確認を	1
安全上のご注意	1~4
各部のなまえ	5
組み立てかた	5~6
使いかた	7~8
お手入れと保管について	9
修理サービスを依頼する前に	10
修理サービスについて	10
長期使用製品安全表示	10
保証書	裏表紙

製品は日本国内用に設計されていますので、  
国外では使用できません。  
FOR USE IN JAPAN ONLY.

上手に使って 上手に節電

# まず、付属品のご確認を!

## 付属品



付属品がこわれたり、紛失した場合はお買い上げの販売店までお申し付けください。(有料)

## 安全上のご注意

必ずお守りください

※ご使用になる前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

この扇風機は家庭用です。これ以外の使用は絶対しないでください。

この用途以外でのご使用で発生した故障・修理・事故その他の不具合については、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

## 表示について

※ここに表示している『安全上のご注意』は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。

『警告』『注意』の2つに大別してお知らせしています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告 取り扱いを誤ると死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を表示しています。



注意 取り扱いを誤ると傷害を負う可能性または物的損害のみが発生すると想定される内容を表示しています。

## 表示の例

お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し説明しています。  
(下記はその一例です)



△ 記号は、『警告や注意を促す』内容のものです。  
図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)を示しています。



○ 記号は、してはいけない『禁止』内容のものです。  
図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)を示しています。



● 記号は、必ず実行していただく『強制』内容のものです。  
図の中に具体的な指示内容(左図の場合は差込みプラグをコンセントから抜く)を示しています。

※本書をお読みになった後も、お使いになるかたがいつでも見られるところに保管願います。

## 修理サービスを依頼する前に

■異常が生じたときは、以下の点をお調べになり、それでも改善しないときは、お買上げの販売店にご相談ください。

こんなとき	おたしかめください
電源を入れても作動しない	●ACアダプターのプラグをコンセントにしっかりと差し込んでいますか。 ●ACアダプターをベースにしっかりと差し込んでいますか。 ●コネクタをしっかりと接続して、組み立てていますか。
羽根はまわるが異常音がする	●羽根やガードはしっかりと取りつけられていますか。 ●羽根とガードが接触していませんか。
焦げ臭いにおいがする	●部品が破損している可能性があります。運転を停止してください。
リモコン操作ができない	●リモコンの電池が切れていませんか。
左右の首振り角度が均等にならない	●首振りの起点が左右どちらかにズレています。 手動で首の角度を動かし、起点が真ん中になるように調節してください。
他の製品のリモコンに反応する	●不具合ではありません。同じ赤外線信号を使用しているために干渉していることがあります。干渉する製品をそれぞれ離して使ってください。

## 修理サービスについて

### よくお読みください

#### (1)保証書

- この説明書の裏表紙に保証書がついています。保証書は、お買上げの販売店で『販売店・お買上げ日』などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

#### 保証期間：お買上げ日から本体1年間

#### (2)修理を依頼されるとき

##### ●保証期間中でも

保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。保証書の規定に従って、お買上げの販売店が修理受付させて頂きますので、恐れ入りますが、製品と保証書・購入証明書をご持参ください。なお弊社への直接の修理の送料についてはお客様負担となりますので、あらかじめご了承ください。付属品は消耗品のため有料となります。

##### ●保証期間を過ぎているときは

修理によって使用できる場合は、お客様のご要望により有料にて修理いたします。製品名、品番、お買上げ日、故障の状況(できるだけ具体的に)をご連絡ください。

##### ●修理料金について

修理料金の内容は技術料、部品代となっております。

技術料：故障箇所の診断、修理及び部品交換、調整、修理完了時点検などの作業にかかる費用。  
部品代：修理に使用した部品及び補助材料代。

#### (3)補修用性能部品の保有期間

本製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するため必要な部品)の最低保有期間は、製造終了後8年です。

#### (4)ご使用中ふだんと変わった状態になったときは

ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。  
●お客様ご自身での分解・修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。



#### (5)修理サービスについてご不明な場合

本機の、設計上の標準使用期間は4年です。設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。この年数は下表の標準的な使用条件の中で算出しています。

##### ●修理サービスについてご不明な場合

修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店、またはご相談窓口にご依頼ください。

## 扇風機の設計標準使用期間の標準的な使用条件(概要)

環境 条 件	電 壓	100V	設 定 時 間 等	1日あたりの使用時間	8(h/日)
	周 波 数	50Hz/60Hz		1日 使用回数	5(回/日)
温 度	30°C	1年間の使用日数	110(日/年)	スイッチ動作回数	550(回/年)
湿 度	相対湿度65%	標準設置		首振運動の割合	100%
設 置 条 件	定 格 負 荷				
負 荷 条 件					

●本機の設計上の標準使用期間は上記使用条件にもとづく。

仕 様	種 類	リビング扇風機	品 番	SKJ-KT35FSF
	外 形 尺 度	約405mm	安 全 装 置	電流ヒューズ2A(ACアダプター)
	奥 行	約405mm	定 格 電 圧	DC24V
	高 さ	約906~1126mm	定 格 消 費 電 力	21W
	質 量	約5.8kg	首振角度	左右約90度(自動) 仰角約90度 俯角約7度(手動)
	コードの長さ	約1.8m		

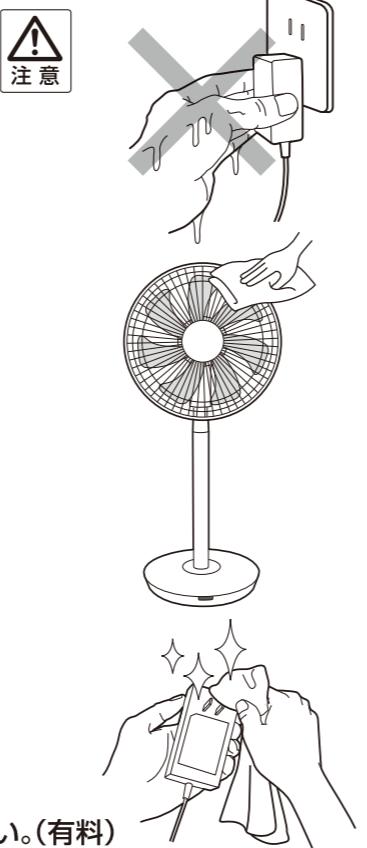
●製品は日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。FOR USE IN JAPAN ONLY.

愛情点検	長年ご使用の扇風機の点検を! こんな症状がでていませんか?
	<ul style="list-style-type: none"><li>●電源を入れても、ファンが回らない。</li><li>●ファンが回っても、異常に回転が遅かったり不規則。</li><li>●回転するときに異常な音や振動がする。</li><li>●モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。</li><li>●電源コードが折れ曲がったり破損している。</li><li>●電源コードに触ると、ファンが回ったり、回らなかったりと不安定。</li></ul>

## お手入れと保管について

### お手入れについて 注意

- お手入れの際は必ずACアダプターのプラグを抜いてください。  
また、濡れた手で抜き差ししないでください。  
不意に作動してケガや感電の原因になります。
- ベースとスタンドを取り外す際は、必ず最初にコネクタを取り外してください。
- お手入れの際は、本体を水につけたり、水をかけないでください。  
感電やショート・故障のおそれがあります。
- 本体の汚れは、柔らかい布でから拭きしてください。  
汚れがひどい場合は、ぬるま湯か中性洗剤を布に含ませ拭きとつていただくと、汚れが取りやすくなります。  
また、中性洗剤を使用した場合は、水を含ませた布で完全に拭き取った後、さらに乾いた布で拭いてください。
- シンナー、ベンジン、アルコール、灯油、ベンゾール、みがき粉、アルカリ性洗剤、たわしなどは塗装面や樹脂部が変色、変質するおそれがあるため使用しないでください。
- 長い時間ご使用になると、プラグとコンセントの間にほこりや水分が付着し、発火(トラッキング現象)するおそれがありますので、ACアダプターのプラグを抜き、乾いた布で拭取ってからご使用ください。  
長期間経過したものは、安全のため、販売店に点検を依頼してください。(有料)  
(本機の設計上の標準使用期間は4年です。)



### 保管のしかた

梱包箱または、お手持ちの袋に梱包して湿気のないところに保管してください。

### 電池交換のしかた

リモコンの動作が鈍くなったり動作距離が短くなったら、リモコン内の電池の交換時期です。市販の指定電池をお買い求めいただき、下記の手順で交換して下さい。(指定電池CR2032)

- ①リモコンから電池ホルダーを下図の矢印方向に引き出します。
- ②電池ホルダーに、電池の+を上にして電池を入れます。
- ③ホルダーをリモコンに押し込みます。
- ④はめる

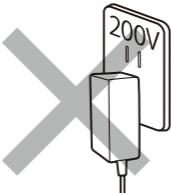
ご注意

- 指定以外の電池を使用しない。
- プラス(+)とマイナス(-)の向きは正しく入れる。
- ショートさせない。
- 分解・加熱または、火や水の中に入れない。
- 長時間使用しないときは、電池を取り出してください。
- ※電池の取り扱いを誤ると、破裂や液漏れなどによりケガや故障の原因になります。

## ! 警告

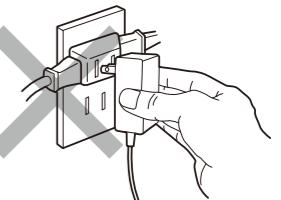
交流100V以外では使用しない。

- 火災・感電の原因になります。



定格15A以上のコンセントを単独で使う。  
また、コードはたこ足配線や延長しない。

- 火災の原因になります。



ACアダプターのプラグは根本まで確実に差し込む。

- 差し込みが不完全ですと、  
感電や発熱・発火  
による火災の原因  
になります。



コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しない。

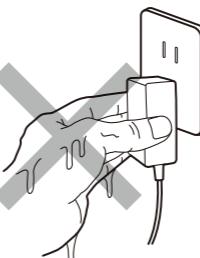
またACアダプターのコード・差込みプラグが傷んだときは使用しない。

- 感電やショート・発火の原因になります。



ぬれた手でACアダプターのプラグや操作パネルなどをさわらない。

- 感電の原因になります。



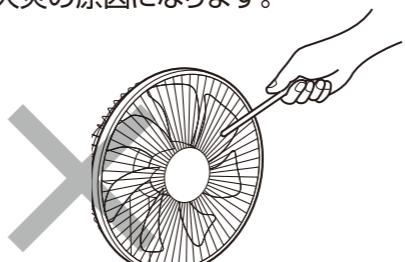
ACアダプターのコードやコネクタは束ねたり、引っ張ったり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない。

- 電源コードが破損する原因になります。
- 傷んだまま使用すると感電や火災の原因になります。



開口部やすき間にピン・針金などの金属物、異物をいれない。

- 感電や故障・火災の原因になります。



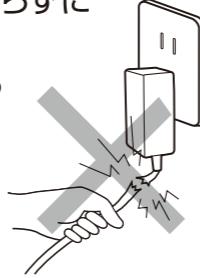
燃えやすいものや、スプレー缶を本体近くに置かない、使わない。

- 爆発や火災の原因になります。



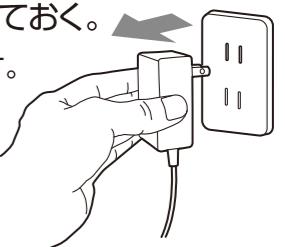
ACアダプターのプラグを抜くときは、電源コードを引っぱらずにプラグを持って引き抜く。

- 感電やショートして発火することがあります。



お手入れの際は、必ずACアダプターのプラグをコンセントより抜いておく。

- 感電・ケガの原因になります。



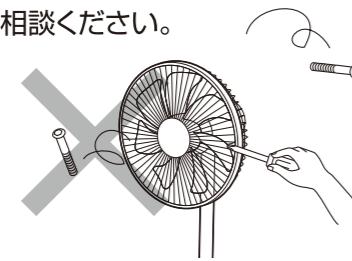
## ⚠ 警告

改造は絶対しない。また、修理技術者以外の人が分解したり修理しない。

- 火災・感電・ケガの原因となります。  
修理はお買い上げの販売店またはご相談窓口にご相談ください。



分解禁止



ACアダプターのプラグのホコリなどは定期的にとる。

- ホコリなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、感電や発熱・発火による火災の原因となります。



強制



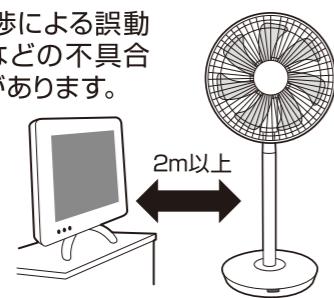
## ⚠ 注意

テレビ、ラジオ、電子機器、赤外線リモコンが受信できる機器などのそばに置かない。  
2m以上あける、赤外線信号が届かない距離に離す。

- 赤外線信号の干渉による誤動作や、受信障害などの不具合が発生することがあります。



強制

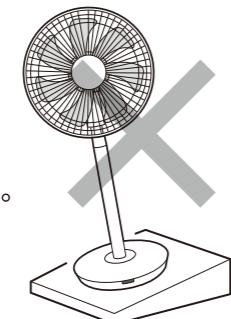


不安定な場所では使用しない。

- 故障や事故の原因になります。



禁止

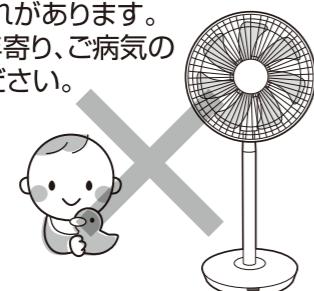


風を長時間体にあてない。

- 健康を害する恐れがあります。  
特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方にはご注意ください。



禁止



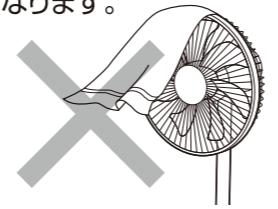
本体に衣類、タオルやふとんなどをかけて使用しない。

また、落ちたものがかかる場所で使用しない。

- 故障や火災の原因になります。



禁止

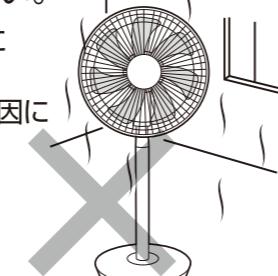


高温、多湿となる場所（例：バスルーム・炊事場など）では使用しない。

- 漏電や火災の原因になります。
- 故障・寿命低下の原因になります。



水場使用禁止

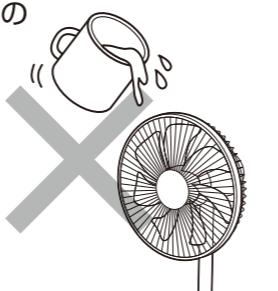


本体や操作パネルに水などをかけない。

- 感電やショート・発火の原因になります。



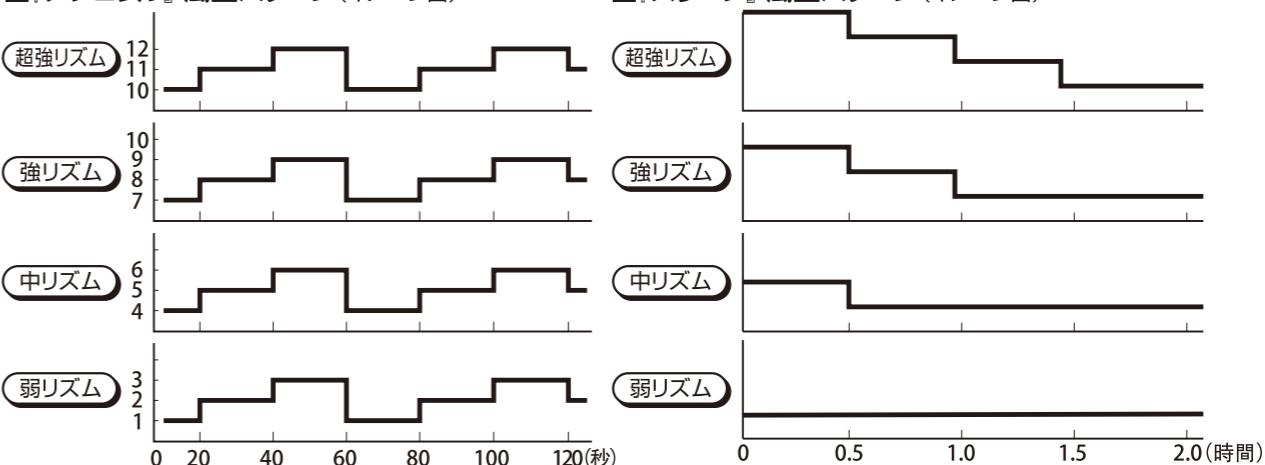
水場使用禁止



## ⑤『モード』ボタン

- リモコンの『モード』ボタンを押すと、ナチュラル⇒スリープ⇒連続⇒ナチュラルの順に設定されます。

ナチュラル：風量がリズミカルに変化するモードです。スリープ：既定の時間経過で風量が下がるモードです。  
■「ナチュラル」風量パターン（イメージ図） ■「スリープ」風量パターン（イメージ図）



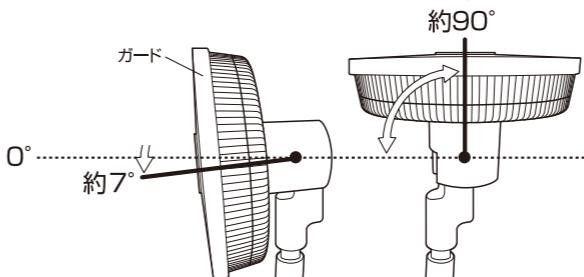
※ご使用中の風量によってパターンが変わります。

※ご使用中の風量によってパターンが変わり、既定の時間経過で1段階下のリズム風になります。

**風向きの変えかた 運転停止後、お好みの方向に向けます。**

**風向きを上下に変えたいとき**

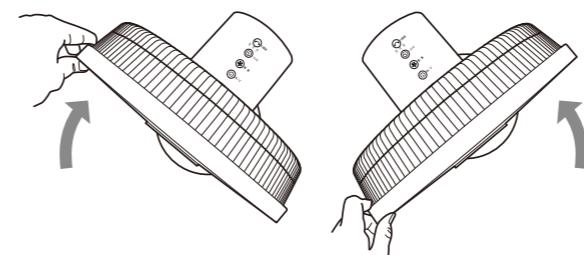
- ガードを持ってゆっくりと上下に動かします。



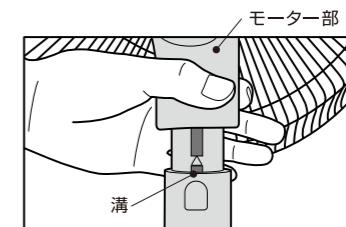
**風向きを左右に変えたいとき**

- ガードを持ってゆっくりと左右に動かします。

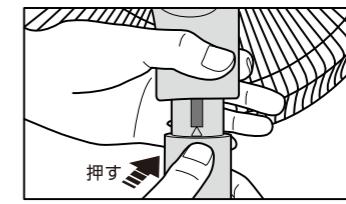
※左右の首振り角度が均等にならない場合は、首振りの起点が左右どちらかにズレています。  
(2重首振り機構)手動で左右に首の角度を動かし、起点が真ん中になるように調節してください。



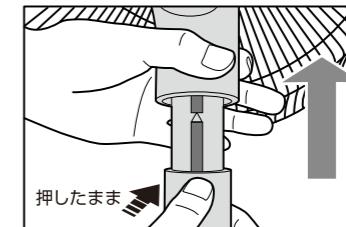
**高さを変えたいとき**



製品のモーター部を持ちます。



高さ調節のボタンを押します。



高さ調節のボタンを押しながら、モーター部を持ち上げて、高さ調節を行ってください。

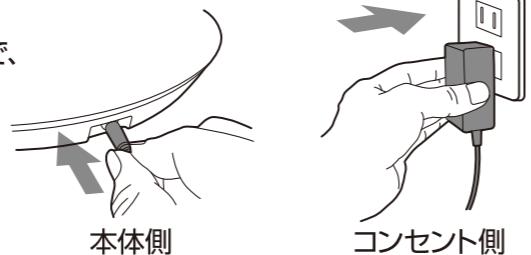
※溝の位置で止めて使用します。  
※移動や組み立てなど製品が動かす場合は、高さ調節で元に戻してください。

## 使いかた

### 準備

ACアダプターのプラグは本体側、コンセント側どちらも根元まで確実に差し込んでください。

※ACアダプターのプラグは必ず本体を立てた状態で、コンセントに差し込んでください。



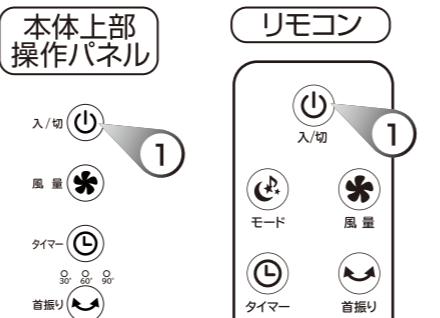
### 操作ボタンの使いかた

#### ①『入/切』ボタン

●『入/切』ボタンを押すと連続、風量1で運転を始めます。

#### 運転を全て停止する

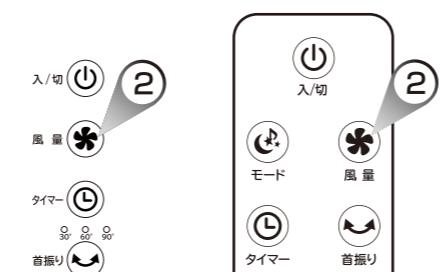
●運転中に『入/切』ボタンを押すと、全ての運転を停止します。



#### ②『風量』ボタン

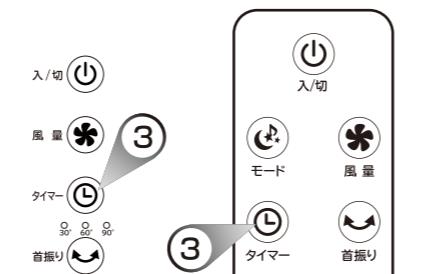
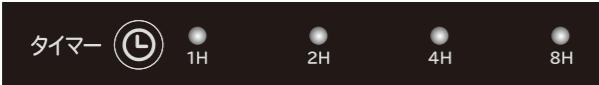
●『風量』ボタンを押すたびに風量が切り替わります。  
風量は、1~12段階になります。

※LEDの輝度が半減している場合は、点灯しているLEDの奇数の値の風量となります。LEDの輝度が半減以外の場合は、点灯しているLEDの偶数の値の風量となります。



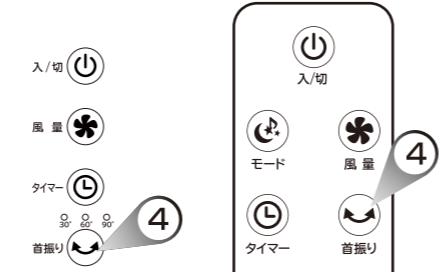
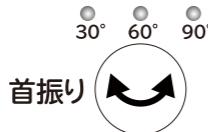
#### ③『タイマー』ボタン

●『タイマー』ボタンを押すと、1h→2h→4h→8h→OFF→1hの順に設定されます。



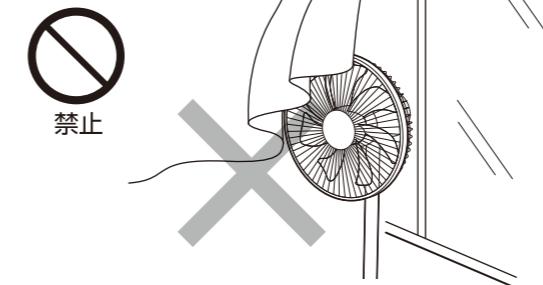
#### ④『首振り』ボタン

●『首振り』ボタンを押すと、30°→60°→90°→OFF→30°の順に左右の自動首振りの角度が変わります。



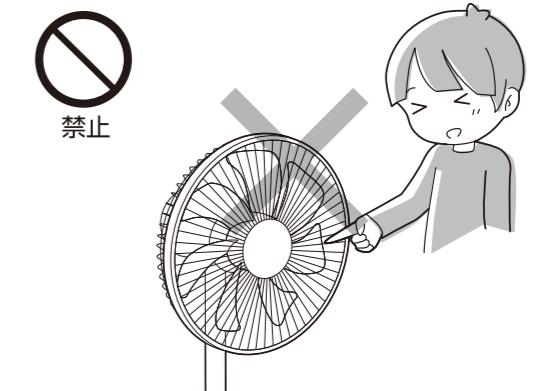
カーテンなどの障害物の近くでは使用しない。

●破損や事故の原因になります。



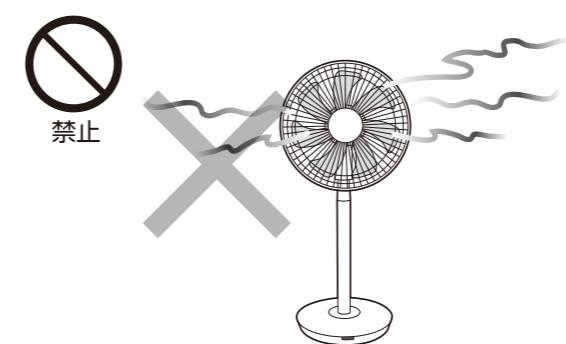
ガードの中や可動部へ指など入れない。

●けがをするおそれがあります。  
特に子様にご注意ください。



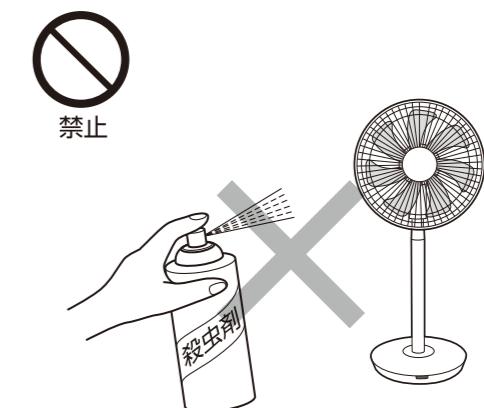
異常時(異常音、こげ臭いなど)は、運転を停止して差込みプラグを抜く。

●異常のまま運転を続けると火災・感電の原因になります。



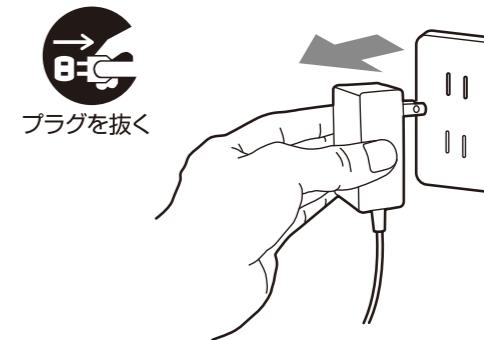
殺虫剤をかけたり、ベンジンやシンナーでふいたりしない。(整髪料、掃除用など)

●感電やショート・発火の原因になります。

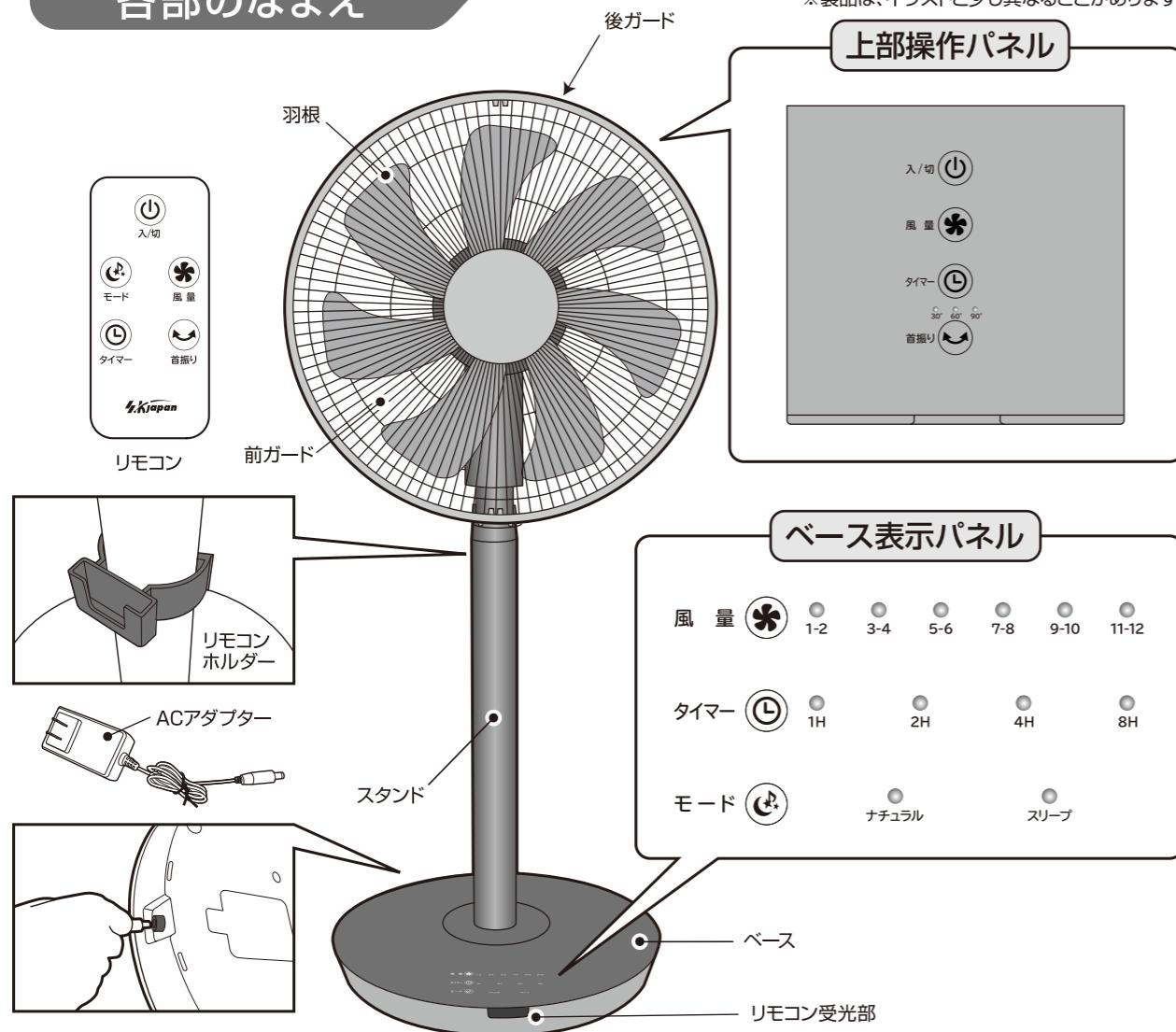


長時間ご使用にならないときは、必ず差込みプラグをコンセントから抜いておく。

●感電や火災の原因になります。

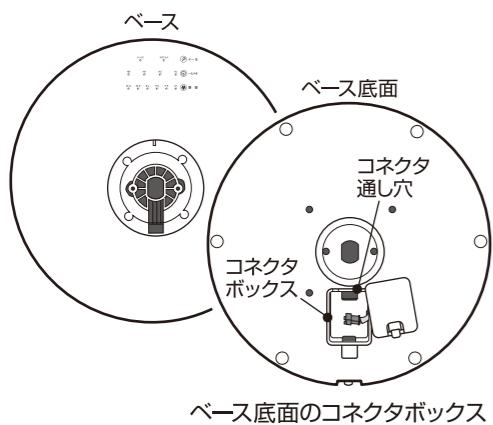


## 各部のなまえ

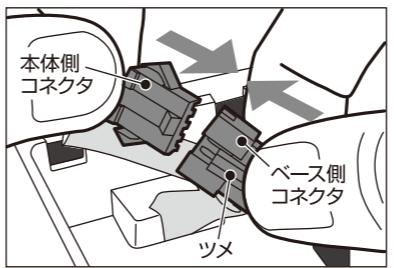
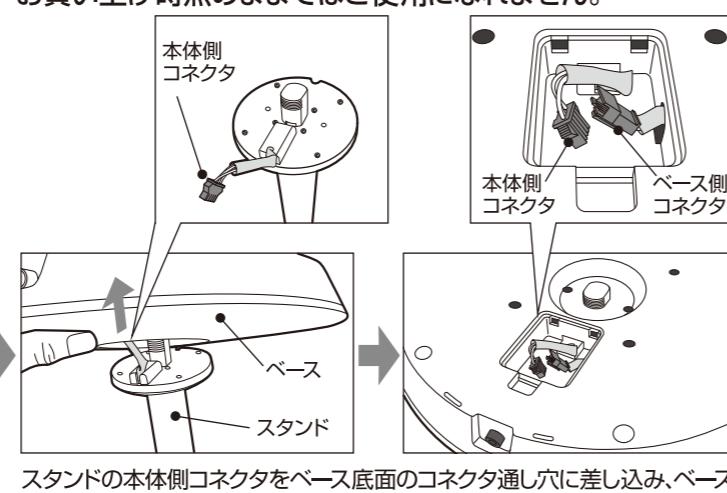


## 組み立てかた

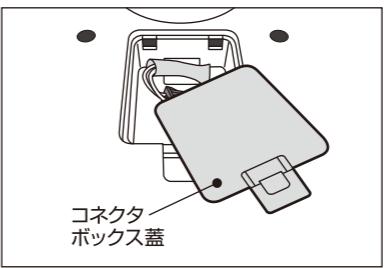
### スタンドとベースの取りつけ



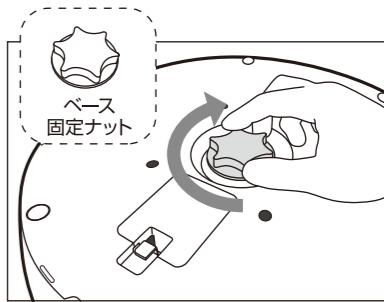
ご使用前に必ず下記の手順で準備してください。  
お買い上げ時点のままではご使用になれません。



本体側のコネクタを押し込み、ベース側のコネクタと接続します。

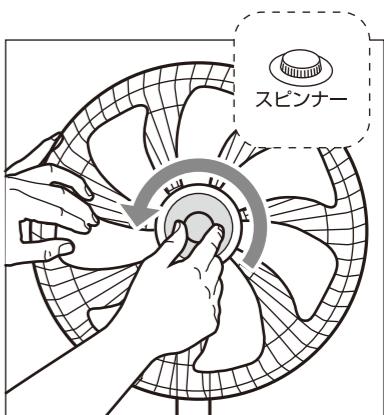
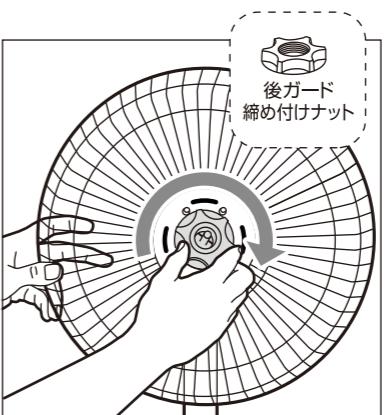
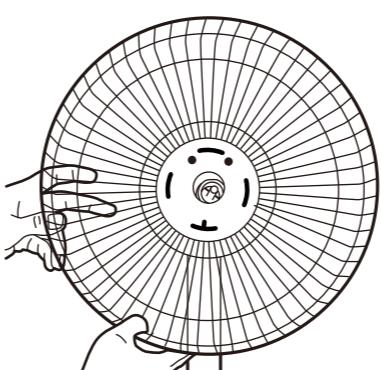


コネクタボックスの蓋を取り付けます。



ベース固定ナットでしっかりと固定してください。

### ガードと羽根の取りつけ



#### ①後ろガードの取りつけ

モーター軸に仮止めしてあるスピナーナー、およびモーター軸に取り付けられたチューブと後ガード締めつけナットをはずしてください。

スピナーナーは、右方向(時計回り)に回してはずします。チューブは扇風機を保管するとき、モーター軸のサビ防止となりますので、捨てないでください。

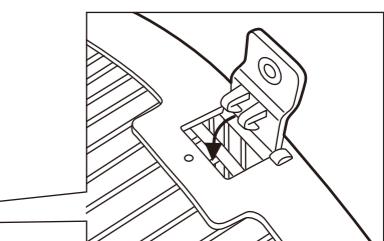
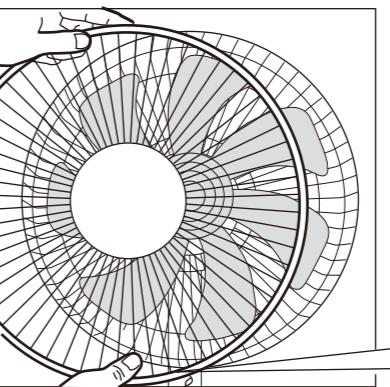
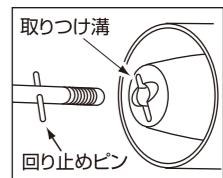
モーターカバー突起部分に後ガードの丸穴を合わせて差込みます。

#### ②

①ではずしておいた後ガード締めつけナットを右方向(時計回り)に回して、しっかりと締めつけてください。

#### ③羽根の取りつけ

羽根の取りつけ溝と、モーター軸の回り止めピンが合うように羽根を差しこみ、スピナーナーを左方向(反時計回り)に回して使用中にはずれないようにしっかりと取りつけてください。



#### ④前ガードの取りつけ

前ガード上部のフックを後ガードに合わせて掛け、前ガードを押さえて後ガードに「カチッ」と音がするまで確実にはめ込みます。

下部のクリップで前ガードと後ガードをはさみ込むように確実に止めてください。